

カリキュラム・  
マネジメントの  
手引き



資料 1 - 2  
山口県教育委員会  
( 繁吉 委員 )  
発表 資料

# 社会に開かれた教育課程の実現に向けて

～学校・地域連携カリキュラムを生かすには～





# 学校・地域連携カリキュラムの基本的構成



## 学校・地域連携カリキュラム

カリキュラム・マネジメントの手引き

**社会に開かれた教育課程の実現**  
～学校・地域連携カリキュラムを生かす～



令和3年3月 山口県教育委員会

**重点取組事項**

**ビジョン**

カリキュラム・マネジメントとは

カリキュラム・マネジメントとは、次の三つの側面から教育課程を整理し、組織的かつ計画的に各学校の教育活動の質を向上させることである。カリキュラム・マネジメントを充実させることにより、教育課程を子どもたちにとって意義あるものにしていくことが大切である。

- ① 児童生徒や学校、地域の実態を適切に把握し、教育の目的や目標の実現に必要な教育重点点を組み立てていくこと
- ② 教育課程の実施状況を評価してその改善を図っていくこと
- ③ 教育課程の実施に必要な人的又は物的な体制を確保するとともにその改善を図っていくこと

本県では、令和2年4月に県内全ての公立小・中・高等学校・特別支援学校がコミュニティ・スクールとなり、コミュニティ・スクールの仕組みを活用することで、地域の実態を適切に把握することや、人的又は物的な体制を確保することができる等、教育活動の質を向上させることができます。

コミュニティ・スクールがもとめられ、地域協働ネットワークを形成し、各中学校区で地域のネットワークを形成し、社会協力がかりで子どもたちの学びを支える「やまぐち型地域連携教育」の取組を充実させることにより、教育活動や学校運営の質の向上を図ることができます。

【学校・地域連携カリキュラム】は、コミュニティ・スクールの仕組みを生かして、学校や地域の実態を踏まえて、

【上宇野中中学校区の子どもの育ちをめぐって】上宇野中中学校区小中一貫教育グランドデザイン

【にがて】

学年	学習目標	学習内容	学習活動
1	基礎的な知識・技能を身に付け、学習の意欲を高める。	基礎的な知識・技能の習得	基礎的な知識・技能の習得
2	基礎的な知識・技能を身に付け、学習の意欲を高める。	基礎的な知識・技能の習得	基礎的な知識・技能の習得
3	基礎的な知識・技能を身に付け、学習の意欲を高める。	基礎的な知識・技能の習得	基礎的な知識・技能の習得
4	基礎的な知識・技能を身に付け、学習の意欲を高める。	基礎的な知識・技能の習得	基礎的な知識・技能の習得
5	基礎的な知識・技能を身に付け、学習の意欲を高める。	基礎的な知識・技能の習得	基礎的な知識・技能の習得
6	基礎的な知識・技能を身に付け、学習の意欲を高める。	基礎的な知識・技能の習得	基礎的な知識・技能の習得

【学校・地域連携カリキュラム】は、コミュニティ・スクールの仕組みを生かして、学校や地域の実態を踏まえて、

**岩国市立東小学校(岩国ひがし学園)の取組**

**キャリア教育でつながる子どもたちの学び**

本校では、施設一体型、分型小中一貫教育校「岩国ひがし学園」としてスタートした本校(小・中・高)の取組が、めざす子どもを共有しています。

小中一貫教育の推進を図るための組織的取組を行いました。4つのプロジェクト委員会とそれらを統括する推進委員会を設置し、組織とのPDCAサイクルを確立し、改善を進めています。

また、育成したい資質・能力をキャリア教育を柱とした12のキーワードに示し、各教科等や各教育活動において、2年間を見通して育成するためのカリキュラムを作成しています。

**学校横断的な組織編成**  
PDCAサイクルの確立



推進委員会での取組

推進委員会での取組

推進委員会での取組

推進委員会での取組

**総合的な学習の時間**

目的 学校教育目標と総合的な学習の時間

盛り込まれる内容

- 児童生徒や学校、地域の実態
- 総合的な学習の時間と各教科等との対比

# ① グランド・デザイン



【上宇部中学校区の子どもたちの育ちを地域ぐるみで見守ろう～上宇部中学校区小中一貫教育グランドデザイン～】

夢たまごネット

《めざす子どもの姿》

○宇部市の教育理念○  
夢・絆・志 ふるさを愛し、未来を拓く人づくり

**ココがポイント! 1**  
中学校区等の教育目標を示しましょう!



☆上宇部中学校区 -上宇部小学校・琴芝小学校・上宇部中学校- めざす子どもの姿☆  
地域に愛着をもち、地域のために行動する子ども～明るく 元気に さわやかに～

☆小中一貫学校教育目標☆

ふるさを愛し、ふるさとの未来を創る子どもの育成

《なにができるようになるか》

2年	3年	4年	5年	6年
地域行事を手伝う	地域行事を企画する	地域をつくる	地域をつくる	地域をつくる
子どもと一緒に地域行事を手伝う	子どもに地域行事を任せてみる	みんなが住みよい環境をつくる	みんなが住みよい環境をつくる	みんなが住みよい環境をつくる
掃除の仕方を知る	友達と協力して掃除をする	率先して掃除をする	率先して掃除をする	率先して掃除をする
子どもと一緒に掃除をする【家庭】	子どもと地域の清掃活動を手伝う	子どもの清掃活動を見守る	子どもの清掃活動を見守る	子どもの清掃活動を見守る
元気よくあいさつをする	自分から進んであいさつする	時と場に応じたあいさつをする	時と場に応じたあいさつをする	時と場に応じたあいさつをする

**ココがポイント! 2**

家庭、地域、そして子ども等、誰が...  
示しましょう。

育成すべき資質・能力や、中学校区でめざす子ども像等について熟議を通じて共有

学校の基本方針となるグランドデザインとして反映

**ココがポイント! 3**  
中学校区等の重点取組事項が何かわかるようにしましょう。



**ココがポイント! 4**

学校運営協議会等...  
して共有しましょう。



▲熟議の様子

# ② 9年間の単元配列表



## 「9年間の単元配列表」は子どもたちの学びの羅針盤

学校・地域連携カリキュラム

設計図

総合的な学習の時間や特別活動として実施してきた教育活動を、グランドデザインに基づき、身に付けさせたい資質・能力や教科横断的な視点から見つめ直し、再整理する

ココがポイント！身に付けさせたい資質・能力を示しましょう。

令和3年度 東中校区 学校・地域連携カリキュラム

小中一貫教育目標：ふるさとを愛し、ふるさとの人々からも愛される子どもたちの育成  
 <仲間をつくる>より良い集団づくりに積極的にいかかる子 <未来をつくる>夢や希望の実現に向けて自ら歩み続けよう

**持続可能なカリキュラムとして運用**

活動

- 先買いつばいの小兼っ子になろう
- 読みやすいまち
- 発見！東地区、新港地区、小瀬地区
- 安全なまち
- 読書の垣根を引き解こう
- イクラニエメンタリースクールを実施しよう
- 読書本誌を創えよう
- 人権啓発の能力開発
- 読書祭をよりよくするために読書地区で働く人々
- 仲間との人間関係をよりよく構築しよう
- 知ろう！「東」の歴史と地域の思い
- 知ろう！日本の伝統や文化
- 知ろう！私たちが住むまちの思い

小瀬っ子フェスティバル（小瀬）、読み聞かせ（東）

地域一斉あい

▼これまでの取組を見直し、再構成する熟議

世界のことに目も向けよう  
 IEX-791-スクールとのつながり  
 4校も軸に



全公立学校がコミュニティ・スクールに  
→ 本県の地域連携教育も新たなステージへ

コミュニティ・スクールの仕組みを生かして



### 熟議の活性化

→ 連携・協働に向けた「場」の充実

### カリキュラムの可視化と具体化

→ 連携・協働に向けた「ツール」の充実



全公立学校がコミュニティ・スクールに  
→ 本県の地域連携教育も新たなステージへ

## カリキュラムの可視化と具体化



### 学校・地域連携カリキュラム

期待される  
効果

カリキュラムという具体物に基づくPDCAサイクルの構築につながる  
地域・家庭等、関係者の理解や参画を得やすい  
児童生徒の意思が反映される機会が増え、主体的な学びにつながる



### 持続可能な地域連携の仕組み



## 取組事例 山陽小野田市立埴生小中学校



KRY山口放送 制作「はつらつ山口っ子」R3.6.20放送分より

## ▶▶ 今後の展望

- ◆ 振り返りと改善を実施し、「学校・地域連携カリキュラム」の継続的なブラッシュアップを図ることにより、持続的な地域連携へとつなげる。
- ◆ 小・中学校の総合的な学習の時間の学びを、高校における総合的な探究の時間の学びへとつなぐため、カリキュラム・マネジメントによる校種間連携の充実を図る。
- ◆ 各地域で展開されているカリキュラム・マネジメントの実際や児童生徒が参加する熟議の取組を好事例として広く共有し、全県的な推進へとつなげる。